

診療日記

歯科衛生士 太田 美咲



こんにちは。

歯科衛生士の太田です。

みなさん「オーラルフレイル」という言葉をご存じでしょうか？

「オーラルフレイル」とは歯や口腔機能が衰え、『話がしにくい。飲み込みにくい。むせる。こぼす。』などの口の周囲の筋力が低下してしまう状態のことです。

オーラルフレイルが起こりやすいのは50～60歳からですが、このようなことにならない為にも早いうちから定期健診をし、ご自身のお口の中を把握することが重要になります。

医院紹介

- 厚生労働省認定 在宅療養支援歯科診療所
- 厚生労働省認定 かかりつけ強化型歯科診療所

当医院ではより質の高い歯科医療を安心して快適に受けていただくために、各分野のエキスパートである歯科医師とスタッフが連携して対応しております。

外 来



訪問診療部



- ◆ 外 来 歯科全般、小児歯科、ホワイトニング審美歯科
歯科矯正（専門医・指導医が担当）
インプラント（専門医・指導医が担当）
歯科口腔外科（大学病院と連携）
- ◆ 訪問歯科 訪問診療部（各専門医がチームで対応）
- ◆ 診療時間 午前の部 10：00～13：00
午後の部 14：30～20：00
（土曜は 19：00まで）
- ◆ 休診日 日曜日



（案内図）

◆お問い合わせ・ご依頼

〒191-0011 東京都日野市日野本町3-14-18 谷井ビル2F（1階がセイヨー薬局）
TEL.042-583-5237 FAX.042-583-5237 中央本線日野駅（1分）

～お口の健康と快適な生活のために～

（創刊：平成25年1月）

歯とお口の健康新聞

令和 4 年

春季号

No.39

厚生労働省認定 在宅療養支援歯科診療所
厚生労働省認定 かかりつけ強化型歯科診療所

医療法人芳志会
日野本町歯科医院
HINOHONMACHI DENTAL CLINIC

〈お問い合わせ・ご依頼は下記まで〉

東京都日野市日野本町3-14-18谷井ビル2F
TEL/FAX：042-583-5237
<http://www.hino-honmachi-dental-clinic.jp/>
hinohonmachi-dc@mocha.ocn.ne.jp

目 次

- お口からはじめる健康
～口腔ケアの必要性とは～
- 糖尿病と歯科治療
- 矯正医による無料矯正
相談受付中です
- 診療日記
- スタッフ紹介



ごあいさつ

暑い日が続いておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。セミの鳴き声で暑さが増す今日この頃、カブトムシを捕りに行った昔を思い出します。

さて、蒸し暑い時期に怠りがちになるのが歯の清掃です。

日常の正しい生活習慣のもとにお口の管理を大切にいただけたら幸いです。また、暑さが続くと食の進まない日もあるかと思いますが、夏風邪などひかれませんようお気をつけください。



お口からはじめる健康

口腔ケアの
必要性とは

口腔ケアは高齢者の自立やQOLを向上させる出発点です。

お口の状態が良くなれば、生きる意欲が湧いてくる!

お口の中の
環境の改善

むし歯・歯周病の治療と予防
誤嚥性肺炎の予防
ドライマウスの予防
口臭の除去／口内の爽快感
おいしいと感じる味覚を保つ
食欲が増進する

生きる喜び

身体機能の回復
食事が楽しくなる
人との会話が増え、
コミュニケーションが回復

咀嚼(噛む)

唾液の分泌量
が増える
消化吸収が良
くなる
あご、顔面、
口腔内の機能
を保つ
脳への刺激

食生活の改善

体力が向上する
免疫力や抵抗力が向上する

口は健康の入り口。
口の中を清潔に保つことが、全身の健康に
つながります。

糖尿病と歯科治療

医療法人芳志会 特別顧問 東京医科歯科大学名誉教授 深山治久

新型コロナウイルス感染症に特に注意した方が良いのは、抵抗力(免疫)の落ちているお年寄りと病気(基礎疾患)を持っていると言われていて、様々な配慮がされています。

その病気のひとつに、高齢者の5人に1人が罹っているといわれる糖尿病があります。糖尿病は、尿に糖分が出てくる病気というより、体の様々な部位に様々な障害が出るものと理解した方が良いでしょう。詳しいことは省きますが、インスリンという生命を維持するために必要不可欠なホルモンが体に出てこなかったり、上手く利用されないのが糖尿病で、結果的に血液の中の糖分が異常に増えてしまうのが糖尿病です。

糖尿病が恐れられているのは、それに伴って起こる体の不具合(合併症)が重大だからです。動脈が固くなり(動脈硬化)血圧が上がり、血管が詰まったり破れやすくなったりします。これが脳の血管で起これば脳卒中、心臓の血管で起これば狭心症や心筋梗塞になります。神経障害のために、最悪の場合には手足を切断する、網膜症となり最悪の場合には失明するといった日常生活に大きな影響が出る合併症があります。

この10年ほどで歯科治療、特に歯周治療をきちんと受けておくと、糖尿病が良くなると言われるようになってきました。成人の7割が罹っている歯周病ですが、定期的に歯科を受診して検査を受け必要な治療を受けると、恐ろしい糖尿病の悪化を防げるのです。そのためにはかかりつけ歯科、つまり自分の行く歯科医院を決めておくのは、口の健康だけでなく、全身の健康にも良いこととご理解ください。



毎月第4日曜日
矯正医による無料矯正相談受付中です



どんな治療になるの?
矯正した方がいいの?
料金はどのくらい?

お気軽にお声がけください!



東京医科歯科大学
矯正歯科医 慶徳 美怜